



『母校』

だより

剣道部顧問 高田裕文記
「新剣道部員紹介」
平成3年4月以降入部
の1年生(4月4日から
2年生)部員は、若十の
出入りがありました。若十
男子8名・女子4名で今
日に至っております。

日々の練習は、生徒の
自主・主体的な計画と運
営を旨としており、そ
が生徒のやりがいともな
っているようです。との
み言つと聞かざるがよい
ですが、実は現在顧問に
系統的な指導が出来る高
段者がいないためでもあ
るのです。その点で技術
指導者の欠如が部員の実
力低下につながることを
現在顧問としては憂慮し
ている次第であります。

そこで、部員には、で
きるだけ外部の道場で稽
古する機会を持つこと。
対外練習試合を積極的
に行つこと。模範的高段者
の試合をよく見ること。
へんな癖をつけないよう
基本に忠実な練習を心が
けることなどを指摘して
います。やはり限界があ
ると思われます。

出来るならば、外部か
ら週一回でもよいから定
期的に指導に来ていただ
ける方を見つけたらと考
えておりますので、もし
適任者がおられるよう
でしたらご紹介下さい。
1年生の名簿・段位等
は以下の通りです。
馬淵敦士(部長・初段)
石田正樹(副部長・武段)
南登直樹(女子部長・初
段)坂本敦史(初段)天
満俊秀(初段)広田修一
(初段)早瀬一成(初段)
守屋研一郎(初段)渡部
義久(武段)小田亜希子
篠田有理、古川智子。
なお、1年生のマネー
ジャーの入部がなかった
ので、部員が交代でその
仕事を分担しています。

『平成3年度』

百反期人口宿
本年度も昨年に引き続
き8月22日、25日に、岡
山県の「武蔵の里」で合
宿を行いました。参加者
は3年生1名・マネージ
ャー・顧問を含めて総勢
28名でした。
今年もOBの積極的な
参加・指導をいただき、
そのうえ中学生の参加も
あつて、有意義かつ活発
な合宿が出来ました。
また豊剣会から十万円
もの援助金を頂戴し、経
済的にも大いに助けられ
た次第です。この場をお

借りし、合宿参加をいた
だいた方々及び豊剣会の
皆様に厚く御礼申しあげ
ます。
なお、参加諸先輩のこ
芳名は次の通りです。
西村淳一氏(中14)
谷口真澄氏(中19)
近久智彦氏(高10)
加藤隆昭氏(高37)
友井 毅氏(高38)
当初参加予定の今西春
植氏(高7)は都合で
お越しになれませんでした
が、氏の古武道での友
人であられる粕井先生に
遠路お越しをいただき、
部員の前で居合の模範演
技を見せていただきました。

練習は、22日午後2時
30分、西村・谷口両氏
のご指導で日本剣道形そ
の他を練習させていただきました。
さらに25日午
後には加藤・友井両氏が
多忙な中を駆けつけて下
さり、スピードを養う練
習法等をご指導下さいま
した。
このように今年も合宿
は、実にバラエティーに
富んだものとなり、部員
にとつて有意義な合宿で
あつたと思ひます。
なお、本年も夏期合宿
を実施する予定です。そ
のうえに活発な諸先輩の
参加をお願い致す次第で
すが、日程についてはま
だ未定のため、5月の豊
剣会総会にて連絡申し上げ
ます。またはその頃以

『母校』

一年前とほとんど変わって
いません。二年生は去年の厳
しい練習の思い出が、一年生は
初めての合宿に対する期待と
不安とが胸をよぎっているよ
うでした。
練習には日頃来ていただけ
ない先生方が来て下さり、連
日にわたって、いつも違う稽
古をつけていただきました。
基本の面打ちからじっくり
と見ていただいたり、足腰を
鍛えてスピードをつける練習
法を教えていただいたり、そ
の練習をビデオに撮ったりと
部員の皆が倒れそうになつた
こともありました。先生
方の熱心な指導のおかげで部
員のそれぞれが多くのことを
得て、より一層剣道に親しみ
を持ったことと思ひます。練習
だけではなく、朝起きてから
夜寝るまでの間ずっと共に
食事や語り合つて、お互い
わからなかったことを知り、
互いに理解が深まったこと
も思ひます。

合宿の四日間には剣道のこ
とも沢山の貴重な四日間だ
たと思ひますが、他にも沢
山の貴重なものを得たと思
ひます。それは、剣道部の和だ
と思ひます。あの厳しい練習
を共にやり遂げ、宿舎で稽古
した仲間との思い出は何物に
もかえられない大切なものだ
と思ひます。この素晴らしい
合宿を支えて下さったOBの
方々に心から御礼を申し上げ
たいと思ひます。

合宿の四日間には剣道のこ
とも沢山の貴重な四日間だ
たと思ひますが、他にも沢
山の貴重なものを得たと思
ひます。それは、剣道部の和だ
と思ひます。あの厳しい練習
を共にやり遂げ、宿舎で稽古
した仲間との思い出は何物に
もかえられない大切なものだ
と思ひます。この素晴らしい
合宿を支えて下さったOBの
方々に心から御礼を申し上げ
たいと思ひます。

合宿の四日間には剣道のこ
とも沢山の貴重な四日間だ
たと思ひますが、他にも沢
山の貴重なものを得たと思
ひます。それは、剣道部の和だ
と思ひます。あの厳しい練習
を共にやり遂げ、宿舎で稽古
した仲間との思い出は何物に
もかえられない大切なものだ
と思ひます。この素晴らしい
合宿を支えて下さったOBの
方々に心から御礼を申し上げ
たいと思ひます。

合宿の四日間には剣道のこ
とも沢山の貴重な四日間だ
たと思ひますが、他にも沢
山の貴重なものを得たと思
ひます。それは、剣道部の和だ
と思ひます。あの厳しい練習
を共にやり遂げ、宿舎で稽古
した仲間との思い出は何物に
もかえられない大切なものだ
と思ひます。この素晴らしい
合宿を支えて下さったOBの
方々に心から御礼を申し上げ
たいと思ひます。

『短通信』

「恩師師たより」
昭和十年三月から同十
三年四月まで川上先生と
共に剣道教師として数多
くの先輩達がお世話にな
つた泊 一誠先生から次
のようなお便りを戴きま
した。

七十周年を記念しての
総会にお招きをいただき
厚く御礼申し上げます。
このところ体調を崩し
ておりますので残念な
欠席させていただきます。
豊中中学校、それは私
にとつて大きく焼けつく
青春のひとつまででした。
学校(京都武専)を出
て初めての就職。校長を
はじめ多くの先生方のご
指導とご支援によりまし
て恙なく楽しく勤め得た
こと。剣道の大会に数多
くの優勝という大きな喜
びを与えてくれた剣道部
の諸君等々。忘れ得ない
三ヶ年でした。
大邱師範教授に出席、
兵役、戦争体験、石川島
ハリマに就職停年。
剣道連盟の呉地区の会長
として微力を尽くしてい
ます。来年は傘寿です。
有意義に過ごしたいと念
じております。

末筆ながら母校の益々
の発展と会員皆様方のご
健勝とご多幸とをお祈り
申し上げます。 以上

『短通信』

編集部より先生の現住
所は次の通りです。
〒七三三
広島県呉市焼山宮ヶ迫一
〇二二二四
〇八二二二二二二二二二
五八

中16回 中田 伸
〒六六九一一一 神戸
市北区道場町生野一七
二一五四五八 転居。25年
来の翻訳を今も続けてい
ます。

中19回 熊倉正祐
転居・〒五五三 池田
市住吉一七七一

中19回 練木 昌三
このたび、七年余住み
なれました栃木県宇都宮
の家から家財の大半を大
阪府池田市に移し、しば
らくは不自由ながらこの
宇都宮宅におりましたが
九月に入りようやく同県
内の小山市に新築の貸ア
パートの完成を待ちまし
まして、ここに単身赴任
用の荷を移し終え、いよ
いよ前期の宇都宮の自宅
を離れることとなりまし
た。私の仕事の都合によ
るやむを得ない転宅で
このようになりましたが
幸い大阪宅も大和ハウス
工業(株)により実に住
みよい環境づくりと快適
な家を新築してくれまし
たので、これから先は
仕事の本拠地を関西に移
しますが、同時に小山市
にある(株) 関東ネリキ

ガスにもこれまで通りし
ばらくは籍を置くことに
してあります。永年宇都
宮在住中には皆様にひと
かたならぬお世話になり
おかげさまで日々は無事の
年月を過ごすことが出来
まして、ほんとうに有難
うございました。書中を
以て厚くお礼を申し上げ
ますとともに、これから
関西にも移りますが、以
前にも変わります。厚
くも宜しくお願ひ申し
上げます。下記は二県に
またがる居住の所在地で
ございます。ここ当分は
これらの往復によりど
ちらかが、あるいは留守
宅にもなりかねずご迷惑
をおかけすることにもな
りかねませんが上記の事
情、どうぞ悪しからずご
了承下さい。よろしくお願い
申し上げます。
大阪府池田市在園一〇二
一〇二一(〇七二七)
六〇一八六六一 尼崎市
勤務先〒六六一 若王子
三三一九一 二七
(株)ネリキガス
(〇六) 一四九八一四一
六〇一
小山の住所 〒三三三
栃木県小山市城山町二
六〇二九九 〇二八五
(株)関東ネリキガス
〒三三九一〇二
栃木県小山市栗宮一〇一
二二一 〇二八五二
二一 一三五

『母校』

一年前とほとんど変わって
いません。二年生は去年の厳
しい練習の思い出が、一年生は
初めての合宿に対する期待と
不安とが胸をよぎっているよ
うでした。
練習には日頃来ていただけ
ない先生方が来て下さり、連
日にわたって、いつも違う稽
古をつけていただきました。
基本の面打ちからじっくり
と見ていただいたり、足腰を
鍛えてスピードをつける練習
法を教えていただいたり、そ
の練習をビデオに撮ったりと
部員の皆が倒れそうになつた
こともありました。先生
方の熱心な指導のおかげで部
員のそれぞれが多くのことを
得て、より一層剣道に親しみ
を持ったことと思ひます。練習
だけではなく、朝起きてから
夜寝るまでの間ずっと共に
食事や語り合つて、お互い
わからなかったことを知り、
互いに理解が深まったこと
も思ひます。

合宿の四日間には剣道のこ
とも沢山の貴重な四日間だ
たと思ひますが、他にも沢
山の貴重なものを得たと思
ひます。それは、剣道部の和だ
と思ひます。あの厳しい練習
を共にやり遂げ、宿舎で稽古
した仲間との思い出は何物に
もかえられない大切なものだ
と思ひます。この素晴らしい
合宿を支えて下さったOBの
方々に心から御礼を申し上げ
たいと思ひます。

合宿の四日間には剣道のこ
とも沢山の貴重な四日間だ
たと思ひますが、他にも沢
山の貴重なものを得たと思
ひます。それは、剣道部の和だ
と思ひます。あの厳しい練習
を共にやり遂げ、宿舎で稽古
した仲間との思い出は何物に
もかえられない大切なものだ
と思ひます。この素晴らしい
合宿を支えて下さったOBの
方々に心から御礼を申し上げ
たいと思ひます。

合宿の四日間には剣道のこ
とも沢山の貴重な四日間だ
たと思ひますが、他にも沢
山の貴重なものを得たと思
ひます。それは、剣道部の和だ
と思ひます。あの厳しい練習
を共にやり遂げ、宿舎で稽古
した仲間との思い出は何物に
もかえられない大切なものだ
と思ひます。この素晴らしい
合宿を支えて下さったOBの
方々に心から御礼を申し上げ
たいと思ひます。

合宿の四日間には剣道のこ
とも沢山の貴重な四日間だ
たと思ひますが、他にも沢
山の貴重なものを得たと思
ひます。それは、剣道部の和だ
と思ひます。あの厳しい練習
を共にやり遂げ、宿舎で稽古
した仲間との思い出は何物に
もかえられない大切なものだ
と思ひます。この素晴らしい
合宿を支えて下さったOBの
方々に心から御礼を申し上げ
たいと思ひます。

『短通信』

高22回 田中邦善
還暦も過ぎ、のんびり
としたいのですが勤めの
関係上忙しく動いており
ます。足腰が大分弱って
参りました。

高13期 大芝利文
新神戸オリエンタルホ
テルへ来てから3年半が
過ぎました。ホテルはお
陰で人気を得ており大変
多くのお客様が来て下さ
います。

高16期 筒井 修
住所変更・〒七三二
広島市東区戸坂くるめ木
一〇六一

高25期 岩森 隆義
現在バンコクに駐在致
してあります。商社マン
としての仕事の合間にバ
ンコク日本人学校にて剣
道の指導を引受けており
ます。高校時代、井坂先
生に教えて頂いた剣道を
通じて少しではありますが
が、日本人のお役に立て
て幸甚です。

高29期 中山 薫
現住所・〒四六八 名
古屋市天白区中平三二
四〇五二ニユーハイツ三
五〇二 〇五二一八〇
五〇二 〇五二一八〇
五〇二 〇五二一八〇

高30期 石橋 一雄
転居・〒四六八 名古
屋市天白区平針五二二
〇三 〇五二一八〇六
一 九一七八

高31期 藤野隆世
(鶴川) 小亀恵子、
吉本(倉佐) 美穂、高知
市升形四二八ダイヤパ

高32期 大賀修治
転居・〒六〇七 京都
市山科区勤修寺東出町二
八一

高35期 新居健司
昨年八月に東京勤務と
なりました。相変わらず
竹刀を握っていません。
そろそろ復活をと思つて
いるのですが?
高36期 浦西 修
現住所・〒二一〇 川
崎市川崎区桜本二二二四
一 全日空桜本東寮三一
二(二月より他に変わる
予定)

『母校』

一年 天満 俊秀

僕たち一年生にとって初め
の合宿は、学んだ事が沢山
ありました。
やはり一年生は初めてとい
うこともあり意気込みとも
に緊張もしていました。練習
にはOBの先生方が来て下さ
って知らなかった事や思っ
たままの事、基本を教えて
いただいた時、本を読んでも
わからなかった事を教えて
いただき、自身の基本の未熟さ
や基本の大切さがよく判りま
した。また腕努力を養う練習
では体力の限界近くまで出し
きり疲れ果てましたが、これ
以上はないと言ったぐらい気合
を出してやり遂げた時は何と
も言えない充実感がこみあげ
て、とても気持ちよかったです。

合宿の四日間には剣道のこ
とも沢山の貴重な四日間だ
たと思ひますが、他にも沢
山の貴重なものを得たと思
ひます。それは、剣道部の和だ
と思ひます。あの厳しい練習
を共にやり遂げ、宿舎で稽古
した仲間との思い出は何物に
もかえられない大切なものだ
と思ひます。この素晴らしい
合宿を支えて下さったOBの
方々に心から御礼を申し上げ
たいと思ひます。

合宿の四日間には剣道のこ
とも沢山の貴重な四日間だ
たと思ひますが、他にも沢
山の貴重なものを得たと思
ひます。それは、剣道部の和だ
と思ひます。あの厳しい練習
を共にやり遂げ、宿舎で稽古
した仲間との思い出は何物に
もかえられない大切なものだ
と思ひます。この素晴らしい
合宿を支えて下さったOBの
方々に心から御礼を申し上げ
たいと思ひます。

は豊中市剣道協会の理事
長を勤めておられる関係
上大変困られたと思ひま
す。或る日「豊中高校の
体育館を貸して貰えぬだ
ろうか?」との相談。
過去に中務先生が桜塚高
校に在職された時代には
数年間、桜塚高校の体育
館をお借りして初稽古を
した思い出があり、一度
学校に当たってみよう
ということになり、学校長
にお願ひしました。豊
剣会にならお貸ししまし
ょう。とのこと。
平成4年の初稽古は、
豊剣会主催、豊中市剣道
協会協賛という事で実
施出来ることとなりまし
た。
当日、豊中高校剣道部
顧問の高田先生(高20期)
が朝早くから学校に向向
き細かい所までお世話を
いたいただき、在校生が体育
館入り口に並んで、参会者
を出迎えて呉れ、「さす
が豊高。礼儀を重んじ
た教育をしてもらえる」
と皆様からお褒めの言葉
を頂き、先輩の一員とし
て大変嬉しく且つ誇りに
存じました。先輩諸兄弟
が培ってくださった
豊剣会の伝統は今も厳然
として残っている思いで
大いに意を強くしたも
のでございます。
百二十名以上の参加者
があり、広い体育館も人
人で埋まり大変な盛況で
ありました。

